

## OM デジタル ソリューションズ

持つ喜びを感じ、撮影意欲を掻き立てるミラーレス一眼カメラ「OLYMPUS PEN E-P7」

超広角から標準までの全域で高画質を極めた小型軽量・高倍率ズームレンズ「M.ZUIKO DIGITAL ED 8-25mm F4.0 PRO」を発売



新会社「OM デジタルソリューションズ株式会社」として初のカメラ系新機種となる「OLYMPUS PEN E-P7」と「M.ZUIKO DIGITAL ED 8-25mm F4.0 PRO」(35mm 判換算 16-50mm 相当)を6月25日に発売いたします。「OLYMPUS PEN E-P7」は、シンプルかつ上質さを徹底的に追求し、フロントとリアの各ダイヤルにはアルミ削り出しのパーツを採用するなど、細部のディテールまで作り込まれた洗練されたデザインとなっています。また、写真を好みの表現に仕上げられる「プロファイルコントロール」や「アートフィルター」を備え、2000万画素のLive MOSセンサー、ボディ内5軸手ぶれ補正などの高い基本性能により、「M.ZUIKO」レンズの描写力を生かしたハイクオリティな撮影が楽しめるミラーレス一眼カメラです。

■価格オープン。市場予想価格は、ボディ単体が94,000円前後、14-42mm EZ レンズキットが108,000円前後(いずれも税込)

カラーはシルバーとホワイトの2色。



「M.ZUIKO DIGITAL ED 8-25mm F4.0 PRO」は、ズーム全域で卓越した描写性能を実現し、超広角16mm相当から50mm相当(35mm 判換算)まで3.1倍を誇る小型軽量・高倍率ズームレンズです。安心の防塵・防滴・耐低温性能(-10℃)と優れた操作性でダイナミックな風景写真やスナップ、動画撮影まで、多彩な撮影表現をお楽しみいただけます。

■希望小売価格：176,000円(税込)

### 【問い合わせ先】

OM デジタルソリューションズ株式会社  
オリンパスプロサロン 担当：池田  
TEL：03-5909-0212  
(10：00～17：30 土・日・祝日定休)  
<https://www.olympus-imaging.jp/>

## ニコン

Zマウント用NIKKORレンズ「NIKKOR Z 24-120mm f/4 S」  
「NIKKOR Z 100-400mm f/4.5-5.6 VR S」  
「NIKKOR Z 28-75mm f/2.8」を2022年2月に発売

ニコンでは、Zマウント用NIKKORレンズのさらなる充実をすすめ、2022年2月に3本のレンズを発売いたしました。

●幅広い焦点距離を開放F値4一定でカバーする標準ズームレンズ

NIKKOR Z 24-120mm f/4 S  
希望小売価格：154,000円(税込)  
2022年2月発売。

●幅広い焦点距離をカバーするNIKKOR Z レンズ初の超望遠レンズ

NIKKOR Z 100-400mm f/4.5-5.6 VR S  
希望小売価格：385,000円(税込)  
2022年2月発売。



●小型・軽量ボディの開放F2.8標準ズームレンズ

NIKKOR Z 28-75mm f/2.8  
希望小売価格：140,800円(税込)  
2022年2月発売。

ニコンは、今後も新次元の光学性能を追求し、ユーザーのニーズに応じていきます。そして、映像表現の可能性をさらに広げることを目指し、映像文化の発展に貢献します。

### 【問い合わせ先】

株式会社ニコンイメージングジャパン  
ニコンカスタマーサポートセンター  
ナビダイヤル  
TEL：0570-02-8000  
<https://www.nikon-image.com>

## シグマ

富士フィルムXマウント用レンズ追加のご案内

SIGMAはミラーレスカメラ用レンズに富士フィルムXマウント用(以下Xマウント)を追加いたします。これにより、Xシステムにおいても高性能・高品質・高品位のSIGMA製レンズをネイティブマウントでお楽しみいただけるようになります。まずは現在ソニーEマウント、キヤノンEF-Mマウント、マイクロフォーサーズマウント、Lマウントの4マウントで展開している、「広角」16mm F1.4 DC DN | Contemporary、「標準」30mm F1.4 DC DN | Contemporary、「望遠」56mm F1.4 DC DN | Contemporaryの撮影の基本構成を成す焦点距離で構成されたF1.4単焦点レンズ3本のXマウント用を4月8日(金)に発売し、今後も拡充していきます。ミラーレスカメラ用レンズのラインアップとマウント展開の充実については、かねてよりお客様からのご要望をいただいております。今後もレンズメーカーとしてそのご期待に応えてまいります。

・ミラーレスシステムに最適化された専用設計

ショートフランジバックの利点を活かし、ミラーレスシステムに求められる期待に応える性能、機能を備えたミラーレス専用設計。

・レンズごとに専用チューニングされたAF

レンズごとにチューニングしたAF駆動制御プログラムと高速通信により高速AFを実現しています。

・カメラ 内手ブレ補正機構に対応

カメラボディ側の手ブレ補正機構に対応。レンズ毎の焦点距離をカメラ側が自動認識し、最適なブレ補正効果が

得られます。

・簡易防塵防滴構造

マウント部にゴムのシーリングを施し、様々な環境での使用に配慮しました。

・大口径 F1.4

風景撮影やイルミネーション、室内など暗所での撮影や手持ち撮影に強く、画質を損なわない低 ISO 撮影が可能。大きなボケを生かした作りも楽しめます。F1.4 ならではの浅い被写界深度が写真の表現力を大きく広げてくれます。

・マウント交換サービスに対応

ご希望のマウントに仕様変更できる「マウント交換サービス」に対応。

※ 富士フィルム X マウントへの「マウント交換サービス」は、2022 年 4 月 8 日（金）より受け付け開始となっております。

※「マウント交換サービス」(有償)は、通常の修理・サポートとは異なりますので、販売店などでの受付はできません。

※ 弊社窓口での一括対応になりますことをご了承ください。

マウント交換サービスについてはこちら

[https://www.sigma-global.com/jp/support/purpose/mcs/?mode=search&product\\_category=lens](https://www.sigma-global.com/jp/support/purpose/mcs/?mode=search&product_category=lens)

● SIGMA 16mm F1.4 DC DN ; Contemporary

希望小売価格 (税込) : 62,700 円

花形フード (LH716-01) 付

X マウント用発売日 : 2022 年 4 月 8 日 (金)



● SIGMA 30mm F1.4 DC DN ; Contemporary

希望小売価格 (税込) : 52,800 円

フード (LH586-01) 付

X マウント用発売日 : 2022 年 4 月 8

日 (金)



● SIGMA 56mm F1.4 DC DN ; Contemporary

希望小売価格 (税込) : 62,700 円

フード (LH582-01) 付

X マウント用発売日 : 2022 年 4 月 8 日 (金)



【製品ページ】

[https://www.sigma-global.com/jp/magazine/m\\_series/others-lenses/fujifilm-x-mount/sigma\\_xmount\\_lenses/](https://www.sigma-global.com/jp/magazine/m_series/others-lenses/fujifilm-x-mount/sigma_xmount_lenses/)

【問い合わせ先】

株式会社シグマ

担当 : カスタマーサポート部 プロサポート課 桑山輝明

電話 : 044-989-7436

メールアドレス :

[spsinfo@sigma-photo.co.jp](mailto:spsinfo@sigma-photo.co.jp)

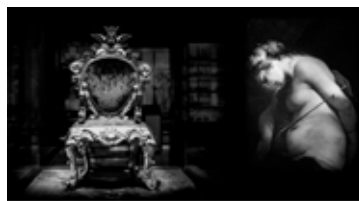
製品情報

<https://www.sigma-global.com/jp/special/i-series/>

## ライカ

『杉野信也写真展』ライカギャラリーにて開催

ライカカメラジャパン株式会社は、杉野信也の写真展をライカギャラリー



東京、ライカプロフェッショナルストア東京、およびライカギャラリー京都にて開催しています。

「Pilgrimage II Leica as Plenary Indulgence (巡礼 II 免罪符としてのライカ)」と題して今回 3 つの会場にて同時開催される本展では、カナダの広告映像作家の第一人者として名高く、テレビ CM のディレクターや撮影監督などの分野でも活動続ける写真作家・杉野信也が「フォトボリマーグラビュール」という技法を用いて完成させたモノクローム作品を展示いたします。雁皮紙に銀箔で裏打ちされたプリントは、最新のデジタル技術と古典的なフォトグラビュールを組み合わせた複雑なプロセスを経て完成へと導かれ、圧倒的な存在感を放ちます。これまでに見たことのない感覚の光るような像の立ち現れ方が印象的です。古典技法とデジタル技術との融合を目指した試みによる杉野独自の世界観が、見る者の心を惹きつけてやみません。また、本展は 2 部構成になっており、第 1 部はライカギャラリー東京およびライカプロフェッショナルストア東京、第 2 部はライカギャラリー京都にて展示されます。第 1 部、第 2 部の全作品は特設ウェブサイト [pilgrimage2.com](http://pilgrimage2.com) にてご覧いただけます。

■杉野信也 (Shin Sugino)

大阪生まれ。19 歳でカナダに移住。オンタリオ州トロント市のライアソン大学で写真、映画を専攻。その後、同市ヨーク大学美術学部の講師を務める傍ら、写真作家としてのキャリアをスタートさせる。1980-1986 年には活動の場を広げ、カナダ、米国、スペイン、オーストリアの各国にて長編劇場映画のスチール写真カメラマンとして活躍。1986 年に広告写真スタジオ “Sugino Studio” を創設。1995 年カナダで初の完全デジタルプロダクションシステムを確立、カナダの広告映像作家の第一人者としての地位を築く。以後、写真だけでなく、テレビ CM のディレクターや撮影監督などの分野でも活動続ける。これまでに、各種の国際的な賞を受賞。1988 年、2002 年にカンヌ国際広告映画祭で金獅子賞、2006 年には同広告映画祭サイバー部門でも金獅子賞を獲得。この他 Clio Award Gold など数々の賞に輝く。広告写真、コマーシャルの制作の傍ら写真作家活動を常に続けており、主に

古典技法の湿板写真、プラチナプリント、フォトボリマーグラビュールのプリントで作品を数々の写真展で発表。写真作家としての作品はカナダ国立美術館、Ontario Arts Council Collection, Banff School of Fine Arts Collection や、数多くのプライベートコレクションに収められている。

●写真展概要

タイトル: Pilgrimage II Leica as Plenary Indulgence 巡礼II 免罪符としてのライカ

展示内容: 杉野信也によるフォトボリマーグラビュール技法を用いたモノクローム作品

・2022年5月13日(金)～8月13日(土)

ライカギャラリー東京(ライカ銀座店2F) /ライカプロフェッショナルストア東京

東京都中央区銀座 6-4-1 2F Tel. 03-6215-7070

ライカギャラリー東京:月曜定休/ライカプロフェッショナルストア東京:日曜・月曜定休

・2022年5月14日(土)～8月18日(木)

ライカギャラリー京都(ライカ京都店2F):月曜定休

京都府京都市東山区祇園町南側 570-120 2F Tel. 075-532-0320

写真展に関しては、各ギャラリーにお問い合わせ下さい。

メール: info@leica-camera.co.jp  
http://jp.leica-camera.com/

ケンコー・トキナー

トキナー「SZ 500mm F8 Reflex MF」手のひらサイズ、マウント交換式で登場!

トキナーは、マニュアルフォーカスの反射望遠式レンズ「SZ 500mm F8 Reflex MF」を2022年2月25日に発売。

トキナーの伝説的な超小型反射望遠レンズが、デジタル時代に合わせて復活!

500mmを手のひらに載るサイズに小型化した、トキナー「TM500」を現代に合わせて再設計。「SZ 500mm F8 Reflex MF」の登場です。「SZ 500mm F8 Reflex MF」は、ミラーを使用した反射光学系により、500mmの超望遠ながら、驚くほどコンパクトなサイズと軽さを実現したレンズ。Tマウント交換式の採用で、ニコンF用・キヤノンEF用・ソニーE用・富士X用・マイクロフォーサーズ用・ニコン



Z用のバリエーションを揃えました。ミラーレンズならではの独特のリングボケが魅力です。さらに最短撮影距離が1.7mと短く、最大撮影倍率も1:2.86倍のマクロ撮影も可能です。野鳥撮影や航空機の撮影のような超望遠を要求される撮影から、自然風景の撮影まで、気軽に持ち運べる超望遠レンズです。

●SZ 500mm F8 Reflex MF (マウントは6バリエーション)  
希望小売価格: 64,800円 (税別)

【問い合わせ先】

株式会社ケンコー・トキナー

広報・宣伝課 田原栄一

TEL: 03-6840-2970

メール: etahara@kenko-tokina.co.jp

https://www.kenko-tokina.co.jp/

玄光社

『DREAMLESS 夢無子写真集』 コロナ前とコロナ禍の2つの世界を対照的に描いた400ページ超の写真集

株式会社玄光社は『DREAMLESS 夢無子写真集』を2022年4月18日に発売しました(税込3,300円)。著者の夢無子(むむこ)は、写真1 WALL、SHINES、ZOOMS JAPANなど、数々の写真コンペや写真家オーディションで受賞している大型新人で、本書が初の写真集となります。

夢無子は自由でいるため、国も家も



捨て、スーツケース1個で生きています。写真集の前半は2015年から2019年にかけて、世界50カ国以上をめぐる放浪の旅で出会った人々や風景。夢無子はこの旅を通して多様な文化を吸収し、国境や文化を超えていくポダレスな作家となりました。

しかし2020年、新型コロナウイルスで世界は一変します。人々はふれ合うことも、国境を越えることもできなくなりました。夢無子は緊急事態宣言の合間を縫って、北海道から九州まで日本中を放浪する旅に出ます。写真集前半の夢のような世界とは違って、後半はコロナ禍の重苦しい空気が垂れ込めます。

旅の終着点は太古から続く大自然に包まれた屋久島。そこで夢無子は屋久杉と出逢い、その生命力に圧倒されます。樹齢千年を超える屋久杉と対峙することで、コロナの時代をどう生き抜くのか、写真家は其の答えをついに見出します。

本書のページ数は、通常の写真集の倍以上となる416ページ。コロナの前と後でそれぞれ写真集1冊分に匹敵する物量の写真を掲載することで、我々がコロナで失ったものに対する惜別の情と、コロナを乗り越えて生きようとする意志、その両方をこの1冊に凝縮しました。パンデミックや戦争で世界が分断されている現在、すべての人に生きることの根源を問いかける写真集の登場です。

■著者プロフィール: 夢無子 1988年中国生まれ、現日本国籍。大学卒業後、映像制作会社に入社。2015年に退職しアーティストを志す。アルゼンチンをふり出しに、南米・北米・欧州・アジアなど50カ国以上を放浪しながら写真撮影を続ける。2019年写真家オーディション「SHINES」で入選。その最終選考会でプレゼンテーションした世界各地の写真、およびコロナ禍の日本で撮影した写真で、初の写真集『DREAMLESS』を出版。



【問い合わせ先】

株式会社玄光社 川本康

TEL : 090-5559-2888

メール : kawamoto@genkosha.co.jp

<https://www.genkosha.co.jp>

## グローバル ソリューションサービス

グローバルソリューションサービス株式会社(略称 GSS)は、2020年10月1日付をもってイストテクニカルサービス株式会社を吸収合併し、「カメラとIT機器のシナジー」を目指し、グローバルソリューションサービスの一部門としてカメラ修理・カメラメンテナンスなどの技術サービスをご提供しております。

国内の主要カメラメーカーの修理認定により、カメラ修理はもちろんの事、メーカー間の垣根を超えた修理サービスをご提供しております。

正規認定契約メーカーとして各社の認定をもらっています。Canon、Nikon、OM SYSTEM、PENTAX、RICOH、Panasonic、SIGMA、TAMRON、Profoto。

また、グローバルソリューションサービスは、国内・海外のIT機器メーカーの認定により、パソコンやタブレット、スマートフォン、など様々な機器を修理するマルチベンダー修理を提供し、Apple 正規サービスプロバイダ、Microsoft パートナーとして、お客様へ安心なサポートをご提供しております。

修理サービスで培った品質へのこだわりは、弊社事業のICTサポートからシステム開発、新電力サービスの幅広い分野で適用し、お客様のご要望にお応えします。

【問い合わせ先】

グローバルソリューションサービス株

式会社 サポートサービス事業部

イストテクニカルサービス 伊藤一博

TEL : 03-5855-7577

メール : itoh@isuto.co.jp

<https://www.gssltd.co.jp>



(構成 / 出版広報委員 : 川上卓也)